

第4回 東京外環トンネル施工等検討委員会 有識者委員会

議事概要

■ 第4回 有識者委員会：令和2年11月27日

【議題】

- ・地表面陥没箇所周辺の地盤調査で新たに確認された地中の空洞について

【議事概要】

○11月21日に新たに確認された空洞は、空洞深度と幅と地下水の状況等から、直ちに地表面に変状を及ぼすものではなく、緊急的な対応は必要ないが、空洞は早期に充填することが望ましいことを確認した。なお、確認された2箇所の他には、現在進めているボーリング調査において空洞は確認されていないことを確認した。

○陥没箇所周辺のボーリング調査において続けて空洞が確認されたことから、調査範囲を拡げボーリング調査および物理探査等を追加することを確認した。

○現在の調査の進捗について報告があり、これらの調査を速やかに完了させることを確認した。また、その結果を用いてできるだけ早く原因究明を進め、今回追加した調査についても得られた結果を原因究明に反映していくことを確認した。

○引き続き、陥没箇所、空洞確認箇所およびその周辺の監視を重点的に行うとともに、調査の進捗状況について定期的にお知らせするなど、周辺住民からの問合せ等に対し適切に対応するとともに、不安を取り除くことに努めることを確認した。

以上